

働くルールをこわし続けた半世紀！

明治乳業は

長期労働争議を
全面解決せよ



食の安全を守るためにも、労働条件の向上や職場環境の改善を求めて、真剣に労働組合活動を続けて来た。会社はそんな労働者を嫌悪。「ならずもの集団」として徹底的に差別、排除を行う。―乳業界トップの明治乳業が、全国の工場で四十年以上も続けている労働者イジメです。

社内で人権が無視されるとき、消費者の皆さんの願いである「食の安全」もないがしろにされます。私達は、こんなルール無視をなんとしても正そうと、いま東京都労働委員会と最高裁で、その是正を求めてただかっています。

四十年間労働争議の 絶えない明治乳業

一九六十年代の後半、明治乳業は大規模な人員削減など大型「リストラ」を実施しました。過酷な労働のなか、全国各地の工場が高まる労働組合活動に、危機を感じた明治乳業は主要工場に「インフォーマル組織」を作って介入。労働者を赤組・白組・と色分けし、会社の意に添わない労働者を「赤組」「赤ダニ」とよび差別、人権否定を繰り返してきました。

賃金差別は、多い人で年間二百四十三万円。職分は定年まで入社時のままで昇格なしという人もいるひどい実態が、先の都労委尋問で証言されました。

こうした明治乳業の異常な労働者管理に、社内ではこの四十年間労働争議が途切れることなく続いているのです。

9事業所64名が「食の安全」「差別の是正」を求めて

現在、闘われている「全国事件」は一九九四年に東京都労働委員会に申し立て、先の六月五日第一回証人尋問が始まりました。一方、二十三年前に始まった「市川工場事件」は都労委・中労委・東京地裁・東京高裁の不当な命令・判決の取り消しを求めて現在、最高裁で闘いが進められています。

職制会議でこんな論議

勤務評定で差をつける
仕事の内容で差別しろ
ア力退治を最初からやりなおす

ア力に金と暇を与えるな
ささいなミスもたたけ
赤組を転勤させてやれ

許せますか

明治乳業争議支援共闘会議

連絡先：江東区労連 Tel.03-5605-5285 明治乳業争議団 Tel.047-332-5698

HP：明治乳業争議団

<http://meinyu-sougi.web.infoseek.co.jp>